

コンプライアンス・リスクマネジメント体制について

エムアイカードは、三越伊勢丹グループ企業の一員として、健全かつ透明性の高いグループ経営と企業価値の最大化を図るべく、適正な業務運営を確保するために、以下の基本方針に基づいたコンプライアンス・リスクマネジメント体制をとっています。

1. コンプライアンスの基本方針

(1) コンプライアンス態勢の整備、コンプライアンス意識の浸透

当社経営陣は、基本方針の実現が自らの役割であることを認識し、コンプライアンス意識を社内に広く浸透させるために必要な社内態勢を整備します。

(2) 割賦購入あっせん業務、貸金業務、信託代理店業務、保険代理店業務等に係るお客さま（お客さまになろうとされる方も含む。以下、総称して「お客さま等」という。）の利益の保護を重視した適正なサービスの提供

法令等および社内規程を遵守し、お客さま等の利益の保護に十分配慮して、サービスを提供し、お客さま等の満足と信頼の獲得に努めます。

(3) 公正な取引の実施

公正、透明、自由な競争および適正な取引を行い、政治、行政との健全かつ正常な関係を維持向上します。

(4) 説明責任の実践

サービス提供に際して適切な説明を行うだけでなく、お客さま等に影響を与えるような業務変更等が行われる場合は、予め、情報提供を行うとともに、問い合わせに対し、十分な対応を行います。

(5) 従業員の労働環境の確保および従業員のコンプライアンスに係る取り扱い

労働関係法令を遵守し、従業員の多様性、人格および個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保します。従業員の業績の評価や人事考課等において収益目標に偏重することなく、コンプライアンスを重視するものとします。

(6) 反社会的勢力からの企業防衛

市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは、毅然とした態度で対決する姿勢を貫き、企業価値を守ります。

2. リスクマネジメントの基本方針

(1) リスクマネジメントの重要性の認識

リスクが顕在化した場合、当社ならびに当社グループの利益・信用を損ない、企業活動に支障をきたすおそれがあることを踏まえ、リスクマネジメントの重要性を認識し、必要な措置を講じます。

(2) リスクマネジメントの計画・実行

リスクマネジメントを行うにあたっては、計画を策定し、計画に沿ってリスクの所在・規模・性質を適時かつ正確に特定・収集・評価・分析・モニタリングします。また、リスクに対して、コントロール・削減等の対応を実施します。

(3) リスク顕在化への対応

リスクが顕在化した場合には、情報の収集、関係者への報告を適時行い、迅速に対策を講じます。また、再発の防止に努めることが経営上の重大な課題であることを認識し、必要な措置を講じます。

(4) リスクマネジメント態勢の評価・改善

リスクマネジメント態勢が有効に機能しているか評価・検証し、必要な措置を講じます。

(5) 人材の確保・育成

リスクマネジメントを行うにあたって、必要な人材の確保・育成を行います。

□コンプライアンス・リスクマネジメント体制図

当社では、リスクマネジメント部を中心に社内のコンプライアンス体制を構築しています。また、各部署に内部管理責任者を置き、社内全体のコンプライアンス意識の向上を推進しています。

業務内容については、内部監査室が適宜監査を行うことで、高い倫理観を持った事業活動が行えるよう体制を整えています。

リスクマネジメント委員会・個人情報保護委員会は、当社経営会議の諮問機関として、リスクマネジメント・個人情報保護に関する重要な事案について討議しています。

また、当社が対外的な活動を行う際は、リスクマネジメント部による事前確認を実施する体制を整えています。

□コンプライアンス・リスクマネジメント体制

